

2009年6月26日（金）

広島国際大学 薬学部公開講座 第8回 健康科学講座 「健やかに老いるためにはどうすればよいか」

現在日本の平均寿命は男性78.6歳、女性85.6歳。それに対し、自立して生活することができる健康寿命は70歳前後ということがわかっています。

これは、70歳代になると何らかの介助を受けながら生活する期間が長くなることを意味します。

原因としては血管障害、骨粗鬆症、認知症などの病気があげられます。これらの病気を以下に予防し、また、不幸にしてこれらの病気になった場合にはどのようにすれば健やかな老後を過ごせるかを考えます。

なお日程につきましては以下のようにしております。

みなさんの参加を心よりお待ちしております。

- ◎ 日 時： 2009年7月4日（土）10:30～12:00
- ◎ 場 所： 広島国際大学 呉キャンパス 6号館3階 6302教室
(〒737-0112 呉市広古新開5-1-1)
- ◎ 講演者： 藤村 欣吾（本学 薬学部 教授）
- ◎ 対象者： 一般、学生
- ◎ 定 員： 150名 入場無料（事前申し込み不要）

以上

この件に関するお問い合わせ先

広島国際大学 薬学部事務室 山野内までお願いいたします。TEL：0823-73-8980

上記リリースに関する資料は <http://www.hirokoku-u.ac.jp/>に UP されております。